

# STAR

## フリークローラユニット

### 取扱説明書

製品コード  
型式

K30925

AFC2000

部品ご注文の際は、ネームプレートをお確かめの上、  
部品供給型式を必ずご連絡下さい。

“必読”機械の使用前には必ず読んでください。

---

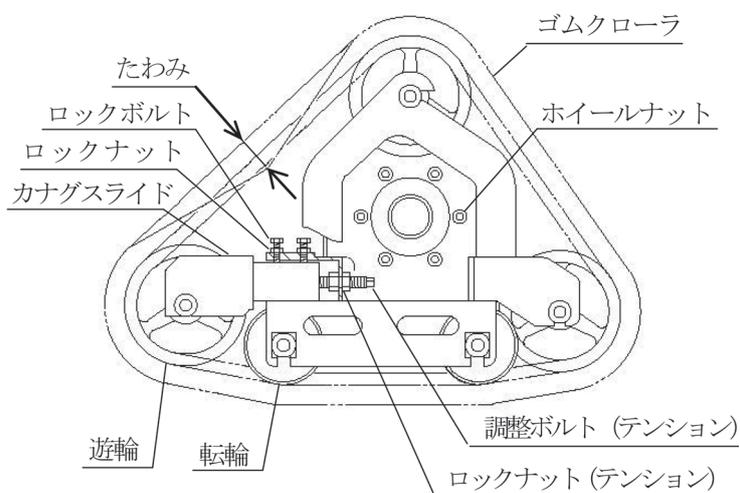
株式会社IHIアグリテック



# も く じ

1	各部の名称とはたらき …… 2		
2	作業前後の点検		
	1 運 転 前 の 点 検 …… 3		
	1. トラクタ各部の点検 …… 3		
	2. 作業機各部の点検 …… 3		
	3. 製品本体の点検 …… 3		
	4. 冬期間の使用 …… 3		
	2 作 業 後 の 手 入 れ …… 3		
	3 長 期 格 納 す る 時 …… 3		
3	点検と整備について		
	1 点 検 整 備 一 覧 表 …… 4		
	2 ゴムクローラの張り調整 …… 4		
	3 転輪・遊輪のオイルシールの点検・交換 …… 4		
4	不調時の対応		
	1 不 調 処 置 一 覧 表 …… 5		

# 1 各部の名称とはたらき



## 1. 調整ボルト (テンション)

このボルトを回して、ゴムクローラのたわみ調整をします。

## 2. ロックナット (テンション)

調整ボルト (テンション) を固定します。

## 3. ロックボルト・ロックナット

カナグスライドを固定します。

## 4. 転輪・遊輪

ゴムクローラの外れ防止ガイドに沿って回転します。

## 2 作業前後の点検

機械を調子よく長持ちさせるため、手入れは必ず行いましょう。

### 1 運転前の点検

#### 1. トラクタ各部の点検

トラクタの取扱説明書に基づき点検を行ってください。

#### 2. 作業機各部の点検

作業機本体、および使用するアタッチメントの取扱説明書に基づき点検を行ってください。

#### 3. 製品本体の点検

##### (1) ボルト・ナットにゆるみはないか。

ホイールナットなど特に重要な部分のナットにゆるみがないか点検してください。

ホイールナットに不具合が見つかった時は、表に基づき適正締め付けトルクにしてください。

##### < ホイールナットの締め付けトルク >

ホイールナット サイズ	M18 × 1.5
締め付けトルク	300 ~ 330N・m (3060 ~ 3370kgf・cm)

##### (2) 損傷部品はないか。

損傷部品が見つかった時は、補修もしくは部品を交換してください。

#### 4. 冬期間の使用

冬期間は、遊輪・転輪・フレームに付着した土等が凍結する場合があります。付着物が凍結していない事を確認してから作業してください。

ゴムクローラが回転しない場合は凍結部を溶かしてから使用してください。

### 2 作業後の手入れ

#### ▲ 注意

- 動力を切らずに、回転部・可動部の付着物の除去作業などを行うと、機械に巻き込まれてケガをする事があります。  
PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。
- 作業後の点検を怠ると、作業機の調整不良や破損などが放置され、次の作業時にトラブルを起こしたり、ケガをする事があります。  
作業が終わったら、取扱説明書に基づき点検を行ってください。
- 傾斜地や凹凸地または軟弱地などで行うと、トラクタや作業機が不意に動き出して、思わぬ事故を起こす事があります。  
平坦で地盤のかたい所で行ってください。

1. 機械に付着している土等は、きれいに取り除いてください。
2. ボルト、ナット、ピン類のゆるみ、損傷はないか、また、破損部品がないか確認してください。  
異常があれば、ボルトの増し締め、部品の交換をしてください。
3. 冬期間の作業終了後は、機械に付着している土等をきれいに取り除き、凍結を防いでください。

### 3 長期格納する時

1. 機体各部の清掃をしてください。
2. 摩耗した部品、破損した部品は、交換してください。
3. 塗装損傷部を補修塗装または油を塗布し、さびの発生を防いでください。
4. 格納は風通しのよい屋内に保管してください。

### 3 点検と整備について

調子良く作業するために、定期的に行いましょう。  
作業機については、作業機に付属している取扱説明書の「点検と整備について」の説明に基づき、各部の点検・整備を行ってください。  
機械の整備不良による事故などを未然に防ぐために、「3-1 点検整備一覧表」に基づき、各部の点検・整備を行い、機械を最良の状態で、安心して作業が行えるようにしてください。

#### ⚠ 注意

- 機械に異常が生じた時、そのまま放置すると、破損やケガをすることがあります。  
取扱説明書に基づき行ってください。
- 傾斜地や凹凸地または軟弱地などで行うと、トラクタや作業機が不意に動き出して、思わぬ事故を起こすことがあります。  
平坦で地盤のかたい所で行ってください。
- PTOおよびエンジンをとめずに作業すると、第三者の不注意により、不意に作業機が駆動され、思わぬ事故を起こすことがあります。  
PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。

#### 1 点検整備一覧表

時 間	チェック項目	処 置
新品使用1時間	全ボルト・ナットのゆるみ	増し締め
使用ごと (始業終業点検)	機械の清掃 ホイールナットのゆるみ ゴムクローラの亀裂・損傷 各部の損傷、脱落部品 各部のボルト・ナットのゆるみ ゴムクローラのたわみ	「2-1-3 製品本体の点検」に基づき増し締め 交換 交換 部品交換、取り付け 「3-2 ゴムクローラの張り調整」に基づき調整
シーズン終了後	機械の清掃 ゴムクローラの溝深さ 各部の損傷、部品脱落 各部のボルト・ナットのゆるみ 塗装損傷部	溝が浅ければ交換 部品交換、取り付け 全ボルト・ナットの増し締め 塗装または油塗布

#### 2 ゴムクローラの張り調整

ゴムクローラがゆるんだままで使用すると、走行中に脱輪の恐れがありますので、定期的に点検を行ってください。

- (1) 作業機をいったん“後進”させて停止します。
- (2) ロックボルト・ロックナットをゆるめてください。
- (3) ゴムクローラの前側のたわみが適正になるように、調整ボルト（テンション）で調整してください。適正たわみ量は10～20 mmです。
- (4) 調整後はロックナット（テンション）・ロックナット・ロックボルトで固定してください。

#### 3 転輪・遊輪のオイルシールの点検・交換

フリークローラの転輪・遊輪のオイルシールに異常がないか点検し、100時間を目安に早めに交換してください。

## 4 不調時の対応

エンジンをとめてから処置してください。

作業機については、作業機に付属している取扱説明書の「不調時の対応」の説明に基づき、各部の処置を行ってください。

トラブルが発生したら「4-1 不調処置一覧表」に基づき処置してください。

### ⚠ 注意

- 機械に異常が生じた時、そのまま放置すると、破損やケガをする事があります。取扱説明書に基づき行ってください。
- 傾斜地や凹凸地または軟弱地などで行うと、トラクタや作業機が不意に動き出して、思わぬ事故を起こす事があります。平坦で地盤のかたい所で行ってください。
- PTOおよびエンジンをとめずに作業すると、第三者の不注意により、不意に作業機が駆動され、思わぬ事故を起こす事があります。PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。

### 1 不調処置一覧表

症 状	原 因	処 置
ゴムクローラが外れる	張り調整不足	「3-2 ゴムクローラの張り調整」に基づき適正たわみ量に調整する
	ロックナットがゆるんでいる	増し締めする
ゴムクローラが動かない	転輪・遊輪・フレーム内の付着物が凍っている	清掃
	ベアリングの摩耗	部品交換

原因や処置の仕方がわからない場合は下記事項とともに購入先にご相談ください。

1. 製品名
2. 部品供給型式（型式）
3. 製品番号
4. 故障内容（できるだけ詳しく）

千歳本社 066-8555 千歳市上長都 1 0 6 1 番地 2  
TEL 0123-26-1123  
FAX 0123-26-2412

千歳営業所 066-8555 千歳市上長都 1 0 6 1 番地 2  
TEL 0123-22-5131  
FAX 0123-26-2035

豊富営業所 098-4100 天塩郡豊富町字上サロベツ 1 1 9 1 番地 4 4  
TEL 0162-82-1932  
FAX 0162-82-1696

帯広営業所 080-2462 帯広市西 2 2 条北 1 丁目 1 2 番地 4  
TEL 0155-37-3080  
FAX 0155-37-5187

中標津営業所 086-1152 標津郡中標津町北町 2 丁目 1 6 番 2  
TEL 0153-72-2624  
FAX 0153-73-2540

花巻営業所 028-3172 岩手県花巻市石鳥谷町北寺林第 1 1 地割 1 2 0 番 3  
TEL 0198-46-1311  
FAX 0198-45-5999

仙台営業所 983-0013 宮城県仙台市宮城野区中野字神明 1 7 9 - 1  
TEL 022-388-8673  
FAX 022-388-8735

小山営業所 323-0158 栃木県小山市梁 2 5 1 2 - 1  
TEL 0285-49-1500  
FAX 0285-49-1560

東海営業所 485-0081 愛知県小牧市横内字立野 6 7 8 - 1  
TEL 0568-75-3561  
FAX 0568-75-3563

岡山営業所 700-0973 岡山県岡山市北区下中野 7 0 4 - 1 0 3  
TEL 086-243-1147  
FAX 086-243-1269

熊本営業所 861-8030 熊本県熊本市東区小山町 1 6 3 9 - 1  
TEL 096-389-6650  
FAX 096-389-6710

都城営業所 885-1202 宮崎県都城市高城町穂満坊 1 0 0 3 - 2  
TEL 0986-53-2222  
FAX 0986-53-2233